



とうおん 議会だより

TOON CITY COUNCIL REPORT

②～③ 9月定例会
補正予算・質疑等

④～⑧ 一般質問等

⑨～⑪ 委員会報告

⑫～⑬ 平成30年度事業の一例

⑭ 表決・議決結果一覧表等

2019年
第55号

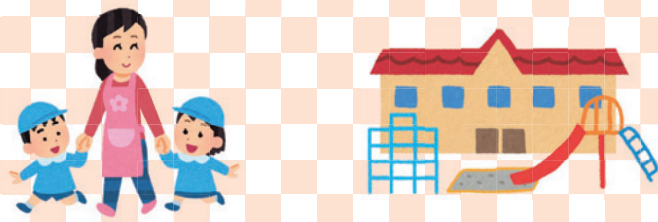
令和元年11月1日発行



第2回 滑川どろんこサッカー大会

9月定例会

子ども子育ての充実



一般会計補正予算に計上された主な事業

※印は幼・保無償化関連
◎印は新規施策分

コミュニティ施設整備事業補助金 ・南方東区高木集会所の外壁補修工事費に対する助成	66万円
コミュニティ施設耐震改修事業 ・南方東区高木集会所の耐震補強工事費に対する助成	142万円
各種証明コンビニ交付サービス事業 ・印鑑登録証明書への旧氏併記に係るコンビニ交付システム改修経費	62万円
○児童福祉一般事務費 ・幼児教育・保育の無償化実施に係る事務経費	105万円
○職員給与費 ・幼児教育・保育の無償化実施に係る職員の超過勤務手当	157万円
放課後児童指導事業(学童クラブ) ・南吉井小学校放課後児童クラブ増設工事費等 ・北吉井小学校放課後児童クラブ新築に係る設計等経費	3,009万円
○子どものための教育・保育給付事業 ・幼児教育・保育の無償化実施に係る利用者負担の無料化に伴う給付費の増額	2,875万円
○子育てのための施設等利用給付事業 ・幼児教育・保育の無償化実施に係る認可外保育施設等利用者への給付事業の新設	2,189万円
保育所改修事業 ・川内保育園増築に係る工事費、施工監理費	8,811万円
○子育て施設等利用者支援事業 ・幼児教育・保育の無償化実施に係る臨時職員の超過勤務手当	43万円
生活保護一般事務費 ・国の生活保護業務関係システム改修に係る本市システム改修経費	178万円
母子各種健康診査事業 ・マイナンバー制度によるネットワークシステムに乳幼児健診等の情報を登録するためのシステム改修経費	57万円

◎ごみ集積場設置事業補助金
・町東区、下林区、牛渕区におけるごみ集積場の新設・修繕に対する助成

135万円

◎かんきつ選果共同利用施設整備事業
・JAえひめ中央堀江選果場機能向上工事に対する負担金

12万円

えひめ米政策改革支援事業
・麦の生産拡大に必要な農業用機械導入等経費に対する助成

1,105万円

◎ため池ハザードマップ作成事業
・特定農業用ため池に係る浸水想定区域図作成経費

400万円

林道改良事業
・林道上林河之内線法面保護工事費

1,000万円

◎自主防災組織育成事業
・自主防災組織が実施する組織活性化のための活動に対する補助

96万円

小学校施設大規模改修事業
・北吉井小学校給食配膳室等の長寿命化に係る詳細調査経費

92万円

9月定例会が9月6日から9月26日まで21日間の会期で開催された。
今定例会では市長提案の一般会計補正予算等28議案(報告3件、補正予算4件、条例制定・改正・廃止9件、認定関係7件、人事案件5件)を慎重に審議した。
また、6人の議員が、一般質問を行った。

○幼稚園一般管理費

・幼児教育・保育の無償化実施に伴う副食費免除負担分の増額及び幼稚園使用料の減額

227万円

○私立幼稚園就園奨励事業補助金

・幼児教育・保育の無償化実施に係る就園奨励費の減額

△168万円

幼稚園施設改修事業

・東谷幼稚園舎の長寿命化に係る詳細調査経費

85万円

■災害復旧

農業用施設災害復旧事業
・梅雨前線により被災した農道の災害復旧工事に対する助成

224万円

■財源変更

○市立保育所管理費

・幼児教育・保育の無償化実施に係る利用者負担減額に伴う財源変更

■債務負担行為

施設機械警備委託業務
・市有施設機械警備の複数年契約に係る債務負担行為

国民健康保険特別会計

・過年度保険給付費等交付金の精算による返還金

1,053万円



北吉井放課後児童クラブの建設予定地

議案に対する質疑

令和元年度東温市一般会計補正予算(第2号)について

問 北吉井放課後児童クラブの新築場所や経緯は。

答 北吉井小学校運動場の東側を予定しており、当該地は学校施設に近接し、現在の活動場所であるいわがらこども館にも近いことから移動による負担軽減や安全面においても適所であると考えている。近年、就労家庭の増加や転入等により利用児童が増加し、このままでは待機児童の発生が見込まれることから補正予算での対応となった。

○子どものための教育・保育給付事業
・幼児教育・保育の無償化実施に係る利用者負担の無料化に伴う給付費の増額

○子育てのための施設等利用給付事業
・幼児教育・保育の無償化実施に係る認可外保育施設等利用者への給付事業の新設

保育所改修事業
・川内保育園増築に係る工事費、施工監理費

○子育て施設等利用者支援事業
・幼児教育・保育の無償化実施に係る臨時職員の超過勤務手当

生活保護一般事務費
・国の生活保護業務関係システム改修に係る本市システム改修経費

母子各種健康診査事業
・マイナンバー制度によるネットワークシステムに乳幼児健診等の情報を登録するためのシステム改修経費

問 東谷幼稚園長寿命化調査業務委託料と幼稚園の統廃合についての考えは。

答 長寿命化調査業務は、個別計画に基づき園舎のコンクリート圧縮強度など躯体の詳細調査を実施するもので、長寿命化改修、改築等、今後の整備方針を判定するための調査である。
統廃合は当面考えていないが、少子高齢化が進む中、今後検討しなければならない時期がくる可能性があると考えている。

問 農業用ため池の管理及び保全に関する法律の施行と維持管理費用に関する市長会要望の結果についてどう考えるか。

答 要望結果については、全国市長会の意見が反映されており、本法に規定されたこれらの措置により、農業生産に不可欠な農業用水施設であるため池の保全及び、ため池の決壊による被害防止が図られ、農業の持続的な発展と国土の保全に資することになり、本市の安全安心なまちづくりにも繋がると考えている。

問 母子保健情報連携システムの改修の目的とマイナンバーカードとの関連性は。

東温市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について

問 償還金の支払い猶予の対象範囲は。

答 対象範囲については、盗難、疾病、負傷、その他、市町村がやむを得ないと認める事情がある場合となっている。

6議員 市政を問う!!

一般質問

9月定例会

問 広報とうおん6月号では、「皿ヶ嶺に登ろう」を特集し、皿ヶ嶺登山を推奨していた。しかし、皿ヶ嶺の竜神平のトイレが2年ほど前に撤去されてから、登山者はトイレに大変困っている。市はどのように考えているのか。

皿ヶ嶺 竜神平にトイレを



安井 浩二 議員



7月に改修した光の森トイレ（風穴付近）

山本産業創出課長 竜神平のトイレについては、平成28年度に設置者である久万高原町が老朽化に伴い、撤去して以来協議を重ねた結果、総合的に判断し、設置しないこととした。

本市側のトイレについては、今年7月に改修した風穴付近、水の元そうめん流し付近、湧き水鉄塔付近に設置しており、皿ヶ嶺登山の際には、この3カ所ですべてトイレを済ませておくことや、携帯トイレの持参をお願いしている。

問 192人中18人という結果をどう思うか。

今後もしぬき市に「ちよこたび」へ行くように、市の職員に勧めるのか。

加藤市長 本庁職員に調査したところ、192名中18人、9.38%の本庁職員がさぬき市を訪れている。

問 昨年3月「ちよこたび」東温市・さぬき市共同発行が、東温市の全戸に配布された。

市民にこのようにさぬき市の観光を推奨するのであれば、市職員こそ市民の模範となるべきではないかと考えるが、どれくらい市の職員が「ちよこたび」としてさぬき市を訪れているのか。

「ちよこたび」の活用



「ちよこたび」東温市・さぬき市共同発行

加藤市長 数字は結果であり、職員には、今まで「ちよこたび」だけでなく、さまざまなイベントやボランティア、事業の実施等においても、できるだけ参加するよう呼びかけている。

しかし、結果としてこの「ちよこたび」に関しては、どちらかといえば、低い数字だと受けとめている。

今回を契機にまた強く呼びかけはするが、職員それぞれ、土日にも業務等がある中での呼びかけとなるため、その点はご理解いただきたい。

ただ、質問の趣旨については、十分踏まえて、これから勧めていきたい。

問 見奈良のパークゴルフ場へ「舟券場外発売所」建設の動きがあり、先日見奈良地区で説明会が行われた。近くに東温高校や重信中学校、県立みなら支援学校、愛大医学部だけでなく、坊っちゃん劇場、東温アートヴィレッジセンターなどもあり、生徒や青少年に与える

舟券場外発売所建設に反対せよ



森 眞一 議員

加藤総務部長 ①「舟券場外発売所」の建設については、事業者から具体的な話がなく、市は報道や地元説明会の資料以外情報を得ていない。PTAや市民に知らせる努力については現時点で市が関与する状況ではない。

②見奈良地区への区費の負担については、事業者から地元への地域貢献として提案したものと思われる。

影響も大きい。この問題は見奈良地区だけでなく、市民全体の問題だ。

①PTAや市民に知らせる努力はしたのか。

②事業者は、見奈良区へ加入し、150世帯分の区費を負担するというが、市はこのことをどう考えるか。

③市はこの施設建設に反対する考えはないのか。

問 ①本市の認可外施設の数と施設別の保育士の数は。

②この5年間に発生した保育事故は何件か。特に大きい事故について問う。

③10月からの保育の無償化により、給食

保育問題



舟券場外発売所の建設予定地（パークゴルフ場）

当事者間の話であるため、市がコメントする立場にない。

③この施設建設については、賛否両論の声がある中で、正式に事業者が事業実施を決定した際には、議員のみなさんの意見を伺い、総合的に判断したい。

費の実費徴収が始まる。現場の事務負担の軽減策を考えているのか。

山本保育幼稚園課長 ①今年8月1日現在、認可外事業所内保育事業所が3施設、保育士が合計で26人、個人経営の認可外保育所が1施設、保育士が3人である。

②この5年間に発生した保育事故の件数は、市立保育所6施設で297件、うち骨折を伴うものが13件で、認可外保育施設については把握していない。

③10月からの保育料の無償化に伴う実費徴収開始に係る現場の事務負担軽減策については、主食費は従来通り施設で徴収し、副食費は市担当課で徴収事務を行い、保育現場職員に新たな負担が増えないよう対応する予定である。



近藤 千枝美 議員

がん対策の充実を

問 ①乳がんの早期発見と自己検診の啓発のために乳がん自己検診用グローブの配付をしてはどうか。

②網膜芽細胞腫等の小児がんの早期発見の取り組みを問う。

③がん患者の外見ケア支援を問う。

野中健康推進課長

①乳がんの自己触診は重要であり、受診勧奨や診察相談やイベントの際にリーフレット等による啓発を続けている。グローブの効果や他の啓発グッズの活用について研究していきたい。

②乳幼児健診時に小児科医による内科診察や目の診察、歯科医による歯科検診、保健師による視力検査やアンケート等を行い、病気の疑いがあれば専門の医療機関を受診するよう保健指導を行っている。

③愛媛県がん相談支援推進会議において検討を始めている。外見ケア装具の支援はニーズが多い。県や他市町の動向を注視し、支援を検討したい。

市の業務効率化を

問 保険料や税金納付のお知らせな



東村 温輝 議員

公園トイレを洋式に

問 市が管理する公園トイレを洋式化する考えは。

黒川都市整備課長

現在、市の公園施設トイレは32カ所あり、19カ所において洋式トイレを設置している。計画予定の桜づつみ公園も洋式トイレ化を考慮しており、引き続き市が管理するトイレの洋式化を進め、

多機能トイレや、おもてなしトイレの設置にも努めたい。



現在の桜づつみ公園のトイレ

未来型コンパクトシティ構想

問 多世帯が暮らせる居住区、商業施設、宿泊施設、企業オフィス、医療施設、娯楽施設、複合アリーナ施設等を兼ね備えた、複合型の大型施設構想についての考えは。

丹生谷産業建設部長

市としての構想はないが、民間開発業者により、市街地再開発事業等が構想される場合には、関連する道路、公園等の公共施設の整備支援を行いたいと考えている。

空き家対策

問 住めない状態にある空き家に対して、更地化補助金や助成金制度の考えは。

丹生谷産業建設部長

移住者が老朽空き家を撤去後、新築し居住する場合において、何らかの支援策を講じることで、移住の受け皿づくりと健全な市街地の形成を同時に促進することができないか、財源等も考慮し慎重に検討している。

さくらの湯へ最新のトレーニング設備を

問 さくらの湯館内にある、古くなってきたトレーニング設備の更新、スラックライン導入の考えは。

山本産業創出課長

トレーニング設備の更新は、指定管理者



かすみの森公園スラックライン

との管理運営に関する基本協定の中で「指定管理者は、本指定管理実施のため、自己の費用により備品等を購入し、又は調達することができ。」とされており、改めて指定管理者に対し、備品の購入、リースについて自主事業等として実施可能かどうか提案したいと考えている。

加藤市長

スラックラインの導入は、設置スペースの問題が前提となるが、まずはかすみの森公園でのスラックラインの成功を祈っているとある。

と現状の所見を。

加藤市長

自立した自治体経営とは「行政的自立」「経済的自立」「住民自立」からなる健全な行政運営である。自主財源確保、歳出の削減に組み組み持続可能な行政運営に努めることと理解している。

門田財政課長

職員数は、人口や産業構造などが本市と類似する全国団体との比較では平成30年度の公営企業会計を除いた普通会計部門において平均職員数387人に対して本市は316人で71人下回り適正と考えている。

自立した自治体経営の推進

問 自立した自治体経営とは。適正な要員、市税に対する人件費について考え方



働き方改革が進む教育現場

先生が教育に専念できる環境づくりは進んでいるのか

問 文科省の指導で導入した校務支援システムの効果は。

渡部教育委員会事務局長

このシステムは、名

不登校の究明 組織を挙げた対応を



山内 孝二 議員

問 不登校の実態と課題は。組織的対応はできているのか。

池川教育長

平成30年度の東温市における不登校児童生徒数は、小学校が4人、中学校が24人で平成29年度調査による全国平均を下回っている。本市の不登校

に係る要因は「不安の傾向がある」が18人、「無気力の傾向がある」が4人、「その他」が6人となっている。夏休み明け、2学期始業式の欠席者は小学校25人、中学校26人で、全員の休んだ状況は把握できている。そのうち不登校傾向にある者は小学校3人、中学校13人であった。

対策として「チーム学校」体制で福祉・医療・民間団体等とも情報共有し組織的な支援に取り組み必要があると考えている。



細川 秀明 議員

老朽化点検で道路 橋梁の維持管理を

問 2014～2018年度のインフラ老朽化点検の調査結果と修繕見通しや財源は。

梅崎建設課長
橋梁295橋のうち健全21橋、予防保全段階251橋、早期に措置を講ずべき23橋、緊急措置が必要0橋

となっている。トンネル2カ所については、予防保全段階と早期に措置を講ずべき判定区分であった。今年度、早期措置の23橋について橋梁長寿命化修繕計画を策定するとともに、同じく早期措置の鳥越トンネルについて補修設計を行う。さらに、今後5年間に緊急度に応じて、これらの対策工事を進めるが、厳しい財政状況であることから国の社会資本整備総合交付金や、公共施設等適正管理推進事業債を活用し、効率よく道路・橋梁の維持管理に努める。

LGBTの現状認識

問 アートヴィレッジとうおん構想を掲げ、舞台芸術を生かした多様性のあるまちづくりを推進する中で、全国から活動の場を求めているア

ティストが本市に集うような各種取り組みを進めている。その多様性の定義とは。

田中企画政策課長

アートの世界では一人一人の個性や価値観が尊重され、自由で多様な表現活動に多くの人が触れていく中で、創造的な発想が生まれてくる可能性も高まる。その過程においては、LGBTをはじめ、年齢やその他さまざまな個性を認め合う環境が生まれてくるものと認識している。

災害備蓄食の利活用

問 更新期限が迫っている備蓄食料の現状と廃棄の可能性はあるのか。

高市危機管理課長

市が備蓄している食料の賞味期限が迫っている場合は、事

前に買い替え等の更新を行い、数量を確保した上で、賞味期限により商品の数量や使用時期等の制限は生じるが、自主防災会の防災訓練や市が開催する総合訓練の場で参加者へ試食用に提供するための活用に努めている。

保存水については、大規模災害が発生し給水設備が破損した場合に備えて手洗い、洗い物等に使用するため廃棄をせず、区別して保管している。



更新期限が定められている災害備蓄食

閉会中の主な議会活動

令和元年7月

- 3日 議会運営委員会
- 文教市民福祉委員会
- 9日 文教市民福祉委員会視察研修
- (大分県杵築市・臼杵市)
- 10日 議会改革特別委員会
- 12日 議会改革特別委員会
- 16日 議会だより編集委員会
- 19日 議会だより編集委員会
- 22日 議会だより編集委員会
- 23日 総務産業建設委員会視察研修
- (岩手県花巻市・金石市)
- 24日 議会運営委員会視察研修
- (岡山県備前市・笠岡市)
- 31日
- 1日

令和元年8月

- 2日 議員全員協議会
- 総務産業建設委員会
- 文教市民福祉委員会
- 8日 議会改革特別委員会
- 議会だより編集委員会
- 9日 議会運営委員会
- 20日 総務産業建設委員会
- 26日 議会改革特別委員会
- 30日 議会運営委員会
- 4日 文教市民福祉委員会

令和元年9月

がることを期待した計画書であるという明確な理念があり、単なるタブレット端末の導入ではないことを忘れてはならない。

議会運営委員会

議会運営委員会では、予算決算委員会の常任委員会への方向付けとタブレットシステムの導入に向けて研究を進めるにあたり、7月31日から2日間で先進・優良事例自治体の岡山県備前市と笠岡市を視察研修した。

一、備前市

人口3万4,331人、議員定数16人と本市の環境・背景に近い。予算決算審査委員会が常任委員会として位置付けられ議長を除く15人で構成されている。

審議対象は、一般会計のみで審査は2常任委員会の分科会方式で行っている。本市は決算審査を特別委員会に付託し審査しているが、審査対象が違っただけなので比較検討がしやすい。

タブレットの導入については、市長部局先導型というもので、市長推進施策の備前市ICTのまちづくり事業の中で消防団、民生委員、区長等との情報共有の延長上で議会での活用の提案を受け、備



岡山県備前市での研修

前市議会ICT活用プログラム実施要領を策定し、執行部と一体となって開発した。

執行部と一体となって進めることと議会・議員にとって必要なものを自らが考えてつくっていくことが基本的なことであり、重要なことであることを学んだ。

二、笠岡市

人口4万8,281人、議員定数22人で、予算決算審査委員会が常任委員会として位置付けられ、議長を除く21人で構成されている。

審議対象は、一般会計、特別会計、企業会計の全ての会計で、審査は3常任委員会の分科会方式で行っている。

予算決算理事會を設置し、議会運営委員会で予算付託されたものを全体会で審査するか、分科会でするかなど委員会の円滑な運営を図るための調整を行っていた。

特筆すべきこととして、予算・決算審査における要望書を分科会ごとに提出し、正式書面で要望事項報告回答書をもらっている。

昨年の12月にタブレットを導入しており、議員全員と執行部の部長以上が本会議・委員会ともに持ち込んでいるが、委員会の際には議長が使用している。

議会ICT化の検討は、市議会行政改革特別委員会でICT化推進基本計画書を策定し進めてきた。

本計画に基づく議会ICT化を積極的に進めることによって、議会基本条例の目的である「市民による開かれた市議会の推進」に繋



岡山県笠岡市での研修

今回視察した自治体から学び、今後、予算と決算の一体的な審査・調査を図り、議会・議員の機能を強化すること、タブレットの導入について、議会のICT化の中で、費用対効果も考慮し運営の効率化、効果的な議会審議等の実現に向け、執行部との連携を図り一体的に進めたい。

【委員長 山内孝二

総務産業建設委員会

委員会での審査概要

◎一般会計補正予算について

問 軽自動車税の環境性能割は交付金として市に入るのか。

答 県税である自動車取得税は9月末で廃止され、環境性能割が新設され市税として入ってくる。県が賦課徴収し、市に入金。県には徴収取扱費としてその5%を支払う。

問 ため池浸水想定区域図の今後の活用は。

答 市の防災マップの更新時に別冊として全戸配布を検討中。



ため池「原中池」の委員会視察

問 「えひめ米政策改革支援事業」の仕組みは。

答 実施主体はJAえひめ中央となり、東温みのり会を通し、各農家と7年間のリース契約を結ぶ。農家は機械の使用・保管・管理をする。事業費負担については、県補助3分の1、市補助6分の1の残りの2分の1が農家負担となる。

問 自主防災組織活性化支援事業費補助金の補正理由は。

答 県が自主防災組織活性化のために3年間行う事業であるが、市町への周知が年度途中であったため今年度は補正対応とした。

全員賛成 原案可決

◎東温市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について

問 会計年度任用職員の給料表は。

答 行政職1・2級、医療職1・2級を適用する。現行の給与水準を維持したいと考えている。

全員賛成 原案可決

◎地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

問 今回の制度改正により特別職でなくなる交通安全指導員、消費生活相談員等の扱いは。

答 交通安全指導員は会計年度任用職員へは移行せず、一般私人として取り扱う。集落支援員(専任)は現在任用がない状況にある。地域おこし協力隊に関しては、会計年度任用職員へ移行、もしくは私人として委託契約することを検討している。

母子・父子自立相談員、家庭児童相談員、消費生活相談員については、会計年度任用職員へ移行する。

全員賛成 原案可決



委員会での審査状況

とされているが、その後は。

答 市内では、愛大医学部附属病院、愛媛医療センター、十全病院の事業所内保育施設と東温保育園の4箇所。当初の5年間は基準に適合していなくても無償化されるが、適合している場合は、その後も引き続き無償化される。

賛成多数 原案可決

◎東温市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について

問 償還免除について、生活保護受給者など生活困窮者への適用はできないのか。

答 償還免除の範囲は、法令によって規定されているが、生活に困窮していることをもって償還免除の適用はできない。

全員賛成 原案可決

◎行政視察研修

大分県杵築市において、児童クラブの現状と今後のあるべき姿等について現地視察を含めた研修を受けた。

①子育て支援の充実 ②地域ぐるみで子育て支援 ③交流・体験を通して、生命・学習・礼儀・感謝を学ぶことを目的に開催している「夏休み山香中央公民館学校」は、夏休み中の子どもの安全安心な居場所確保のみでなく、地域の人々の生きがいづくり、地域コミュ

◎行政視察研修報告

岩手県花巻市では、起業化支援事業の取り組みを視察。起業化支援センターには、民間企業出身のコーディネーターが常駐し、内発型振興を定義に製造業を対象とする入居型インキュベート施設などの整備を行い、幅広いコーディネート活動を実施している。

釜石市では、東日本大震災後の復興の取り組みを視察。被災状況、復興推進本部の取り組み、復興の課題等を研修した。

【委員長 近藤千枝美】



岩手県花巻市での研修

文教市民福祉委員会

委員会での審査概要

◎一般会計補正予算について

問 幼児教育・保育の無償化について条例・予算との関連を含め、わかりやすい説明を。

答 国の関連法改正にあわせて、無償化に対応するための条例改正を行う。臨時交付金は、消費税増税に伴う交付金のタイムラグを考慮し、令和元年度限りの措置で、来年度以降は、消費税交付金として歳入が増える。

子どものための教育・保育給付事業は、10月からの無償化により費用負担増のため、当初予算と実績見込額との差額を補正計上している。今回新設された子どものための施設等利用給付事業は、新制度未移行の幼稚園、認可外保育施設等、市の確認を受けたものを対象として、施設等利用給付を行う。

問 コンビニ交付システム改修について具体的な説明を。

答 女性が活躍する社会を推進する観点から、住民基本台帳施行令の一部が改正された。それに伴い、

印鑑登録証明事務処理要綱も改正され、婚姻等で氏に変更があり、住民票に旧氏が記載されている場合、旧氏を印鑑登録証明書へ併記ができることとなったため実施するもの。

問 北吉井児童クラブを新築することに決定した時期及び概算の工事費について説明を。

答 今年度4月において、児童数が前年度比26%と想定外の伸び率であったため、児童の受入れ体制を整えるために、本格的な内部協議を進め、今年の夏頃に決定した。建設費は8,000万円程度になると考えている。

全員賛成 原案可決

◎東温市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

◎東温市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

問 認可外保育施設の数。認可外保育施設の無償化期間は5年間



大分県杵築市での研修

ニティの活性化にも繋がる取り組みで、東温市も参考にすべきである。

大分県臼杵市においては、地域包括ケアサービス(石仏ネット)の行政研修を受けた。

高齢化先進地の臼杵市は、医療・福祉が情報を連携し共有するべく、市内の医療・介護機関を結ぶ情報ネットワークうすき石仏ネットを構築。ゼロ歳児から高齢者まで、市民の半数以上が加入している。

東温市でも地域包括ケアシステムが高齢者から子育て世代も含め、人の一生に寄り添うシステムとなることを期待する。

【委員長 松末博年】

防災行政無線の維持管理

決算額 22,961,901円

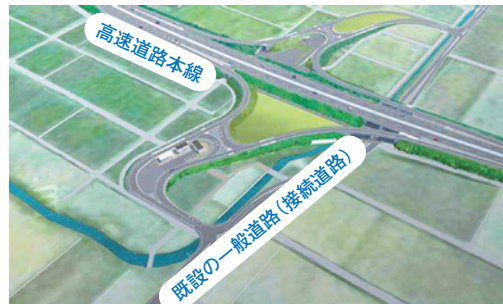
災害時の重要な情報伝達手段である防災行政無線施設の維持管理に努めるとともに、Jアラート受信機の更新、市庁舎各フロア及び難聴地区への戸別受信機設置など、災害に強い安全・安心なまちづくりを総合的に進めました。



庁舎防災行政無線戸別受信機

スマートインターチェンジの整備

決算額 18,868,800円



スマートインターチェンジイメージ図

陸上自衛隊駐屯地、県警機動隊基地、救急医療施設及び新たな工業団地などへのアクセス向上により、県内全域を対象とした防災、救急医療の体制強化や企業誘致による雇用創出など地域経済の活性化を図るため、スマートインターチェンジの整備を進めています。

公園の整備

決算額 17,800,000円

公園長寿命化計画に基づき施設の予防保全的な管理を実施することで、公園施設に係るライフサイクルコストの低減に資すると共に、適正な管理による公園利用者の安全・安心確保に努めています。



避難行動要支援者支援事業

決算額 8,032,218円



車いす対応型簡易トイレ

災害時に避難等支援が必要な方への支援策として、避難行動要支援者名簿の作成、制度の周知、名簿の外部提供を行いました。また、一般の避難所では生活が困難な方の受け入れ先となる福祉避難所の協定を締結し、指定施設の拡充を図りました。

雇用対策の支援

決算額 939,900円

愛媛大学と連携し作成した中小零細企業の紹介冊子を、西日本の大学等へ配布したほか、愛媛大学においては、在学生を対象に交流シンポジウムを開催し、市内の中小零細企業のPRを図りました。



審査概要は次号に掲載予定で
載ります。



決算審査特別委員会(10月17・18日)

前年度の予算執行状況を審査するため、9月議会において、監査委員を除く14人で構成する決算審査特別委員会を設置しました。

決算審査特別委員会設置

決算審査の対象となる平成30年度事業の一例

(仮称)総合保健福祉センター建設事業

決算額 334,349,774円

新市建設計画に基づき、保健機能、福祉機能、子育て・教育機能等を備えた(仮称)総合保健福祉センターを整備します。平成30年度は、建設予定地の造成工事が完了し、建築工事に着手しました。総事業費 11億円(見込額)



(仮称)総合保健福祉センター完成イメージ図

保育所の改修

決算額 131,409,998円



施設的环境衛生、安全性や利便性の向上、また、施設の長寿命化等を図るため、老朽化している市立保育所の改修工事を行いました。

地域おこし協力隊の導入

決算額 32,781,796円

中山間地域の振興やアートヴィレッジとうおん構想の推進につなげるために、イベントの企画や地域運営組織の支援等を行う、地域おこし協力隊を導入しました。



土地改良区等が行う事業への補助

決算額 29,469,000円



農業生産力の増進と農業経営の改善を図るため、土地改良区又は自治区が行う土地改良事業に対し補助を行いました。

議案等議員別表決結果、及び議決結果 一覧表

○：賛成 ×：反対 可：原案可決 否：否決 同：同意

令和元年第3回定例会（9月）		総務産業建設委員						文教市民福祉委員						議決結果					
		近藤千枝美	丹生谷美雄	伊藤隆志	山内孝二	大西 勉	相原眞知子	山内数延	束村温輝	松末博年	亀田尚之	安井浩二	丸山 稔		相原眞知子	森 眞一	渡部繁夫	細川秀明	
議案第35号	令和元年度東温市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	議長のため採決には加わっていません	○	○	○	○	○	○	議長のため採決には加わっていません	×	○	○	可	
議案第36号	令和元年度東温市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可
議案第37号	令和元年度東温市公共下水道特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可
議案第38号	令和元年度東温市水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可
議案第39号	東温市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可
議案第40号	東温市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可
議案第41号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可
議案第42号	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可
議案第43号	東温市税条例等の一部を改正する条例の一部改正について	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可
議案第44号	東温市立幼稚園使用料条例の廃止について	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可
議案第45号	東温市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可
議案第46号	東温市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可
議案第47号	東温市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	可
議案第48号	東温市教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	同
議案第49号	東温市固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	同
議案第50号	東温市固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	同
議案第51号	東温市固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	同
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	同



議会だよりが
スマホで見れます。

市議会では1人でも多くの皆さんが傍聴され、議会活動を通じて市政に対する理解を深め、市政に参加されることを望んでいます。新しい取り組みとして、12月議会の初日開会前にミニコンサートを企画しておりますので、お気軽にお越し下さい。



9月11日に宮東ふれあいサロンの皆さんが議会の傍聴に来られました。

議会を
傍聴しませんか



東温市イメージキャラクターのとうん

議会インターネット中継

「市のホームページ」で議会開会中、生中継がご覧になれます。
また過去5年間の録画中継もご覧になれます。
(市ホームページアドレス)
<http://www.city.toon.ehime.jp/gikai/>

18 (水)	12 (木)	11 (水)	10 (火)	9 (月)	6 (金)	4 (水)	12/3 (火)	11/29 (金)	12月議会の日程(予定)
閉 会	文 教 市 民 福 祉 会	文 教 市 民 福 祉 会	文 教 市 民 福 祉 会	文 教 市 民 福 祉 会	質 疑	一 般 質 問	一 般 質 問	開 会	

編集後記

● 9月になって暑い日がつづき、子どもたちは2学期が始まりましたが学校にはエアコンの設置が完了し、学校生活を楽しく過ごしていることでしょう。今議会は10月から幼児教育・保育無償化による関連予算等を可決し子育て支援がより充実します。「議会だより」を通して市民の皆さんが議会活動に関心を持ち、そして本会議、委員会等に多くの市民が傍聴してくれることを期待しています。(山内数延)

発行責任者 相原眞知子
編集委員

委員長 東村 温輝

副委員長 丹生谷美雄

委員 伊藤 隆志

委員 山内 孝二

委員 大西 勉

委員 近藤千枝美

委員 山内 数延

表紙撮影／近藤千枝美

TEL 089-964-4422

FAX 089-960-5186

印刷／黎明社

© 議会事務局メールマガジン gikaijimu@city.toon.ehime.jp

再生可能エネルギー 環境に優しい